

# 広報いいで

4

8, April  
2010  
Vol.997

まだ空っぽのランドセル  
でも希望がたくさんつまっている

## CONTENTS

ひと目でわかる！役場利用ガイド  
平成22年度「町政と予算」  
白川源流四季の表情～初春～  
飯豊町福祉事業所「でんでん」開所

- 03 **ひと目でわかる！役場利用ガイド**  
施設の位置図／各部署の場所と担当業務／職員の配置／  
教職員の異動／新規採用町職員の紹介／役場庁舎をリ  
フォーム
- 10 **平成22年度「町政と予算」**  
施政方針／重要施策／主な事業の説明／新年度予算
- 14 直伝おふくろの味
- 15 **白川源流四季の表情～初春～**
- 16 **まちかどNEWS**  
やまゆり地域プロジェクト報告会／小田俊良さん全国地  
区衛生組織連合会表彰／消防ポンプ自動車納車式典ほか
- 18 リレーエッセー校長室便り／町長の見て歩き
- 19 子育てファイル／あ～す図書室情報
- 20 お知らせ／戸籍の窓／人の動き／編集後記
- 22 **飯豊町福祉事業所「でんでん」開所**  
～障がいを持つ人たちと共に生きるための拠点～
- 24 **未来につなぐ～いいでの美しさをいつまでも～**

表紙

今月の親子



左から則子さん、勝太郎くん、  
雄二郎さん、真二郎くん

高峰在住  
井上雄二郎さん(37歳)  
則子さん(41歳)  
勝太郎くん(6歳)  
真二郎くん(2歳)

「勉強も運動も人並みで十分。まずは学校生活を楽しんで欲しい」。この4月から小学生になった勝太郎くんへの期待をお父さんとお母さんはそう話します。勝太郎くんに小学校の何が楽しみかをたずねると「数字の勉強と給食！」と頼もしい返事。新しい生活に胸を膨らませています。

Front Information VOICE PARTY IN IIIDE



子育てをがんばるお母さんと  
これからお母さんになる方へ  
音楽のプレゼント。

## 夏川りみコンサート

歌さがしの旅2010 アコースティック編～アジアの風～

**7月9日金 18:30開場 19:00開演**  
**町民総合センター「あ～す」**

特典①妊婦さんのご来場には、500円をキャッシュバック  
特典②町内在住の方を先行予約受付  
特典③託児所を設けますので安心して楽しめます

**入場料**

全席指定 前売5,000円 当日5,500円

**チケット予約・販売**

- ① 5月15日(土)／町内在住者先行予約
- ② 5月16日(日)／一般予約
- ③ 5月22日(土)／一斉販売
- ※①、②は電話のみ受付

**受付時間**

9:00～17:00(月曜日・祝日を除く)

**お願い**

- 「妊婦さん」がご来場の際は、母子手帳と免許証など本人確認できる証明書をもちください。会場にて500円をキャッシュバックします。申し訳ありませんが、母子手帳のある方に限らせていただきます。
- 未就学児の入場はご遠慮願います。
- 託児所を設けますので、ご希望の

方はチケットをお求めの際にお申し出ください(無料)。

**チケット販売**

「あ～す」イベント企画・推進スタッフ

☎72-3161

**問合せ先**

町民総合センター「あ～す」

☎72-3111

# ひと目でわかる！ 役場利用ガイド



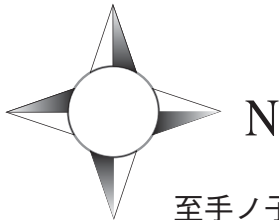
平成22年度版

点在する町の施設。部署も様々あってわかりにくい。そんな声にお応えし、平成22年度の町の組織体制を施設ごとにかけて、町民の皆さんへお知らせします。どうぞご利用ください。

FILE1

## 施設の位置図

樺地内



飯豊中

①役場庁舎



ガソリンスタンド  
コンビニ

至手ノ子

県道

至萩生

白樺地区公民館



②健康福祉センター

- 健康福祉課
- 訪問看護ステーション
- 国保診療所
- 介護老人保健施設「美の里」

福祉事業所  
「でんでん」

電器店

つばき保育園  
なでしこハウス

簡易郵便局

学校給食共同調理場

③町民総合センター

「あ〜す」

- こどもみらい館

薬局

町社会福祉協議会  
福祉の里めざみ  
ひめさゆり荘2号館



至樺駅



至萩生駅

## 健康福祉センター

- 健康福祉課  
福祉室・地域包括支援センター  
☎86-2233 ☎86-2230  
健康医療室 ☎86-2338 ☎86-2230
- 訪問看護ステーション  
☎86-2232 ☎86-2229
- 国保診療所  
☎72-2300 ☎72-3375
- 介護老人保健施設「美の里」  
☎86-2117 ☎86-2118

### 健康福祉課の主な業務

介護老人保健施設  
「美の里」



国保診療所



健康福祉課



## 健康福祉課

健康医療室／医療、健康推進、健診、予防接種、母子保健、感染症予防、食生活改善  
福祉室／高齢者福祉、障がい者福祉、生活保護、介護保険  
地域包括支援センター／高齢者総合相談窓口、介護予防  
訪問看護ステーション／訪問看護（主治医の指示による療養上の世話・診療補助）

## 町民総合センター

- 町民総合センター「あ～す」  
まちづくり室・図書室  
☎72-3111 ☎72-3163
- こどもみらい館  
☎72-3336

### まちづくり室の主な業務

## 教育委員会・教育文化課

まちづくり室／町民総合センター運営、音楽からのまちづくり、文化振興、芸能、めざみの里まつり



# 各部署はどの建物にあって、何を担当しているのか

平成22年4月1日現在

## 役場庁舎内

TEL72-2111(代) FAX72-3827

Check  
3ページ  
地図①



## 役場内にある部署の主な業務

### 1 階

#### 住民税務課

**住民室**／戸籍、住民基本台帳、外国人登録、印鑑登録、埋火葬の許可、国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金

**生活環境室**／消防、防災、防犯、山岳遭難、交通安全、環境衛生・保全、廃棄物処理、住民相談、墓地、犬の登録、公共交通、消費者行政

**税務室**／住民税、国民健康保険税、固定資産税、軽自動車税

**納税支援室**／町税の納税支援

**会計室**／公金支払い、現金の出納、物品の管理、指定金融機関

#### 地域整備課

**建設室**／道路、橋梁、河川、町道、町営住宅、危険区域住宅の移転、公共インフラ災害復旧工事、除雪

**上下水道室**／水道、水道料金、水

道開栓・閉栓、農業集落排水、農業集落排水使用料、合併浄化槽

#### 教育委員会・教育文化課

**学校教育振興室**／教育、学校、スクールバス、学校給食、奨学金

**生涯学習振興室**／生涯学習、公民館、文化財、スポーツ少年団、青少年健全育成、スポーツ大会・教室

**子育て支援室**／子育て支援、幼稚園、保育園、児童虐待防止

※まちづくり室は町民総合センター「あ～す」内

### 2 階

#### 総務企画課

**総務情報室**／町長秘書、広報、選挙、部落、陳情要望、入札、情報化、町有財産、条例、職員、統計

**プロジェクト推進室**／にぎわい再現プロジェクト委員会

**総合政策室**／座談会、地域活動支援、財政、予算、総合計画、土

地利用計画、白川ダム、NPO

#### 産業振興課

**農業振興室**／農業振興、生産調整、農業経営、畜産振興、地産地消

**農林整備室**／農地保全、農村環境整備、財産区、林業振興、山林保全、治山、治水、砂防

**商工観光室**／商業、工業、観光、雇用、労働者、観光開発、特産品、観光物産、第3セクター、自然公園

#### 農業委員会

**農業委員会・農地管理室**／農業委員、農地の権利、農地転用、農業者年金、新規就農支援、担い手

### 3 階

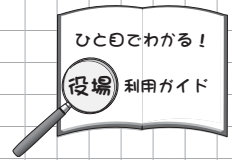
#### 議会事務局・監査委員

町議会、町行政と財務の監査

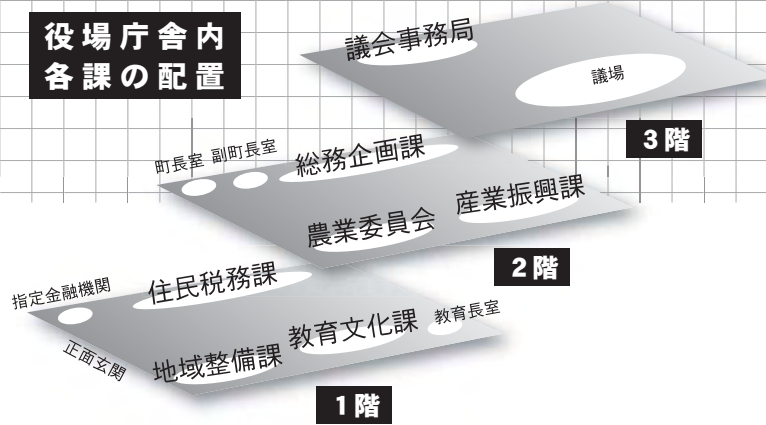
階段がとても多い役場庁舎。足の不自由な方や高齢者の方には大変ご不便をかけています。玄関の階段前に「呼び鈴」がありますので、どうぞお呼びください。職員が目的の部署までご案内します。

足の不自由な方へ  
「呼び鈴」  
をご利用ください





## 役場庁舎内 各課の配置



### 町民総合センター

(併)所長 船山高利(異)  
**まちづくり室**  
 室長 伊藤毅  
 主査 竹田裕一(異)  
 主事 鈴木朋恵  
 主事 本間和宏

### 学校教職員

教育文化課学校教育振興室  
所管  
 第一小 赤間武(異)  
 添川小 菅野学(異)  
 飯豊中 木村和弘

### 学校給食共同調理場

(兼)場長 船山高利(異)  
 調理長 宇津木二郎  
 栄養教諭 山口薫(派)  
 調理師 島田章久  
 調理師 五十嵐信子

### 保育園・幼稚園

**つばき保育園**  
 園長 須貝喜代子(異)  
 主査 長岡とし子  
 主任保育士 長沼静子(異)  
 主任保育士 佐藤麻理子(異)  
 主任保育士 遠藤理恵子  
 保育士 志田登紀子(異)  
 保育士 多田野唯(新)  
 調理師 渡辺豊子  
**さゆり保育園**  
 園長 鈴木真理子(異)  
 主査 渡部銘子  
 主査 館石みゆき  
 主任保育士 高世恵美子(異)  
 保育士 安部早苗(新)

主任調理師  
 長谷崎まさよ

**いいで中部幼稚園**  
 園長 渡部順子(異)  
 主査 井上弘子(異)  
 主任教諭 後藤恵美子  
 教諭 岡田恵美(異)

**手ノ子幼稚園**  
 園長 菊地文子(異)  
 主査 藤川典子  
 主任教諭 八島秀子(異)

**添川児童センター**  
 館長 熊野伸子  
 主査 鈴木美紀子(異)  
 主任児童厚生員  
 伊藤やよい

**こどもみらい館**  
 館長 横澤喜美子(異)

### 健康福祉センター

#### 国保診療所



所長(医師) 武田真一  
 (兼)介護老人保健施設長  
 (兼)事務長  
 山口四郎右衛門(異)  
 主任看護師  
 遠藤とも子(派)  
 主査 後藤智美(異)

### 健康福祉課



課長 舟山直志  
 (兼)地域包括支援センター  
 所長／(兼)訪問看護ステーション所長

#### 健康医療室

室長 伊藤紀代子  
 主査 志田ちあき(異)  
 主任保健師 渡部真知子  
 保健師 遠藤悦子  
 保健師 鈴木崇文

#### 福祉室

室長 古川正次郎(異)  
 主任 細谷美佳  
 主任 宮川千鶴子(異)  
 主事 嵐正人

#### 地域包括支援センター

所長補佐 志田庸子  
 主任(兼)社会福祉主事  
 渡辺裕和

#### 訪問看護ステーション

(兼)管理者  
 伊藤紀代子  
 看護師 鈴木優子  
 看護師(嘱託)  
 嶋貫玲子  
 看護師(嘱託)  
 河井祐子

### 介護老人保健施設



事務長  
 山口四郎右衛門(異)

療養専門員(嘱託)  
 井上民子  
 介護支援専門員  
 原田直美(派)  
 主任看護師 峯村智美  
 (兼)主査 後藤智美(異)  
 看護師 手塚優子  
 看護師(嘱託)  
 吉田江美  
 主任理学療法士  
 井上由香  
 作業療法士 木村康之

### 付属中津川診療所



所長(医師) 安達敦彦  
 (兼)事務長  
 山口四郎右衛門(異)  
 主任看護師  
 渡部みえ子(派)  
 (兼)主査 後藤智美(異)

### 総務企画課付

#### 町社会福祉協議会派遣



課長 小松一芳

#### いいで福祉会派遣



課長 渡部恵介(異)(昇)

#### 置賜広域病院組合派遣

室長 鈴木正之  
 主任 安部忍(異)(昇)

### 平成21年度退職職員

3月31日をもって、次の方々が退職されました。  
 伊藤賢一(前会計管理者) 佐藤正俊(前地域整備課長)

# 職員はどのように配置されているのか ～平成22年度の新体制～

平成22年4月1日現在



町長 後藤幸平



副町長 後藤博信



教育長 佐藤晴樹

## 役場1階

### 会計管理者

大友俊治<sup>(異)</sup>

### 住民税務課



課長 加藤正二

#### 住民室

室長 立石美智雄  
主査 鈴木頼子  
主査 手塚寿子<sup>(異)</sup>  
主事 井上克行  
主事 島貫美里  
主事補 二瓶綾<sup>(新)</sup>

#### 生活環境室

室長 手塚幸一  
主査 高橋もと子<sup>(異)</sup>  
主査 山口努  
主事 島貫貴<sup>(異)</sup>

#### 税務室

室長 後藤圭一<sup>(異)</sup>  
主査 渡部博一  
主査 金田正寿<sup>(異)(昇)</sup>  
主事 船山泰宏  
主事補 井上優里

#### 納税支援室

室長 遠藤純雄  
主査 館石修<sup>(昇)</sup>  
主事 長岡智子  
嘱託 大澤昭弘

#### 会計室

室長 手塚かずゑ  
主任 五十嵐恵美

### 地域整備課

課長 嶋貫吉晴<sup>(異)</sup>

#### 建設室

室長 渡部和浩<sup>(異)(昇)</sup>  
主査 上田信幸  
主任 小松絵美  
主事 井上雄俊<sup>(異)</sup>  
技師 井上友和  
技師 坂爪稔

#### 上下水道室

室長 佐藤秀悦  
主査 安部吉郎<sup>(異)</sup>  
主査 高橋成樹  
主任 船山智香子<sup>(異)(昇)</sup>  
技師 伊藤貴広

### 教育委員会 教育文化課

課長 船山高利<sup>(異)</sup>

#### 学校教育振興室

室長 齋藤隆  
指導主事 佐藤健  
主任 佃典子  
主事 長岡佳奈  
嘱託 手塚娃子

#### 生涯学習振興室

室長 手塚秀幸  
主査 伊藤敏英  
主事補 佐原芳寿<sup>(新)</sup>  
嘱託 菅野邦彰

#### 子育て支援室

室長 川崎祐次郎<sup>(異)</sup>  
主任 遠藤克之<sup>(昇)</sup>  
※まちづくり室は、  
町民総合センター  
「あ〜す」内

## 役場2階

### 総務企画課



課長 嘉藤輝雄

#### 総務情報室

室長 伊藤勝昭  
主査 後藤美和子<sup>(異)</sup>

主査 高橋弘之  
運転長 渡部勇一  
主任 横山昌則  
主事 横澤剛  
主事 松田典子  
主事補 佐藤祐子<sup>(新)</sup>  
**プロジェクト推進室**  
室長 横澤吉和<sup>(異)</sup>  
主任 渡部賢一<sup>(昇)</sup>  
**総合政策室**  
室長 安部信弘<sup>(異)</sup>  
主査 志田政浩  
主査 鈴木祐司  
主査 竹田辰秀  
主事 本間真紀

#### 農地管理室

(併)室長 渡部勢津子<sup>(異)</sup>  
主任 大谷部良明

### 農業委員会

局長 嘉藤正憲<sup>(異)</sup>

室長 渡部勢津子<sup>(異)</sup>  
(併)主任 大谷部良明

## 役場3階

### 議会事務局



局長 那須隆

#### 議事室

(併)室長 佐藤誠一郎<sup>(異)</sup>  
主任 色摩里香

### 監査委員

#### 監査室

(併)書記長 那須隆  
室長 佐藤誠一郎<sup>(異)</sup>  
(併)主任 色摩里香

### 産業振興課

課長 宇津木耕一<sup>(異)(昇)</sup>

#### 農業振興室

室長 後藤洋<sup>(異)</sup>  
主査 伊藤芳典  
主査 手塚満世子<sup>(異)</sup>  
主事 佐藤智昭  
主事 木村辰司  
主事 舟山正貴<sup>(昇)</sup>

#### 農林整備室

室長 齋藤浩<sup>(昇)</sup>  
主査 手塚賢太郎<sup>(異)</sup>  
技師 鈴木直記  
嘱託 伊藤一俊

#### 商工観光室

室長 渡部忠善<sup>(異)(昇)</sup>  
主任 勝見賢太郎<sup>(昇)</sup>  
主事 井上由佳

FILE 4

平成22年度町内小・中学校  
教職員の異動



	転 出			転 入		
	職 名	氏 名	新任校名	職 名	氏 名	前任校名
第一小	教諭	佐藤 充	長井小(長井)	教諭	長谷部 靖	西根小(長井)
				教諭	木村美和子	豊田小(長井)
第二小	教諭	佐藤淳子	伊佐沢小(長井)	教諭	坂野啓子	致芳小(長井)
				教諭	寫田妃佳里	新 採
添川小	教諭	竹田 洋	長井市教育委員会	教諭	竹田安路	荒砥小(白鷹)
	事務主査	小関ちさ子	叶水小(小国)	主査	高梨善克	東沢小(川西)
中津川小	教諭	船山俊子	鮎貝小(白鷹)	養護教諭	佐藤浩子	大塚小(川西)
	事務主査	高橋礼子	退 職	事務主査	鈴木多賀子	玉川小(小国)
飯豊中	教頭	小杉慶子	沖庭小(小国)	教頭	土屋賢寿	第六中(米沢)
	教諭	高橋由美子	小国中(小国)	教諭	沼尻貴行	赤湯中(南陽)
	教諭	今 優子	小国中(小国)	教諭	倉橋雅美	玉庭中(川西)
	教諭	青野 剛	第三中(高島)	教諭	小林邦弘	第二中(高島)
中津川中				教諭	鈴木教浩	西中(白鷹)
				教諭	後藤達也	新 採
中津川中	養護教諭	梅津栄子	西根小(長井)	教諭	小林保彦	飯豊少年自然の家



さ はら よし ひ さ  
主事補 佐原 芳寿  
(配属/教育文化課)

1986年9月生まれ。添川在住。  
08年山形大学卒

「飯豊町の風景のような清廉で  
純粋な気持ちを常に忘れず、一  
生懸命がんばります」



さ どう ゆう こ  
主事補 佐藤 祐子  
(配属/総務企画課)

1983年12月生まれ。松原在住。  
08年ネバダ・カリフォルニア大学国際教育機構Japan卒

「町民の皆様のお役に立てるよ  
うに、与えられた職務にしっか  
りと励みます」



新しい町職員の紹介  
新規採用



# お客様がゆっくり会話を楽しめる空間を目指して 役場庁舎をリフォーム

新年度を迎えるにあたり役場庁舎の一部を改修しました。町民の皆さんをはじめ、来庁されるお客様に対し、快適で気軽にお過ごしいただける空間を作ることが目的です。

正面玄関の階段には雨雪を防ぐアーケードを設置。さらに1階と2階には、お客様がゆっくりと会話などを楽しむ談話室を設けました。



A R C A D E

屋根の素材は、雨雪からしっかり守る強固なテント生地を使用。白色のアーチ型デザインによって、役場庁舎がこれまでよりソフトな外観に変わりました



2 F / SALOON

2階の談話室。フローリング調で落ち着いた雰囲気に仕上げました。主にお客様との打ち合わせなどに使用されます

正面玄関に入ってすぐの部屋を談話室に改修。お客様がご自由にお茶を飲んだり会話を楽しむ部屋として提供されます



1 F / SALOON



ただの ゆい  
**保育士 多田野 唯**  
(配属/つばき保育園)

1987年9月生まれ。黒沢在住。  
11年山梨県立大学卒

「将来を担う子どもたちのために、一生懸命、そして楽しみながら仕事をしていきたいです」



あべ さなえ  
**保育士 安部早苗**  
(配属/さゆり保育園)

1980年6月生まれ。小白川在住。  
08年羽陽学園短期大学卒

「子どもたちにとって居心地のよい環境が作れるように、精一杯努めていきます」



にへい あや  
**主事補 二瓶 綾**  
(配属/住民税務課)

1988年9月生まれ。小白川在住。  
09年米沢女子短期大学卒

「町民の皆様があってこそ自分の仕事があるという認識を持って、仕事に取り組めます」

fresh  
Men&Women

平成22年度

# 町政と予算



/for your smile/



町民一人ひとりが夢と希望を持って暮らすことができるように

## 施政方針

平成22年度

地域主権と「人」に焦点を当てた政策運営を進めます

町長 後藤幸平

平成22年度は、町民一人ひとりの胸に夢と希望と勇気の明かりをともすという目標に基づき、町民の皆様にお約束した各般の施策をより具体化するため、多様な事業に立ち向かいます。

未曾有の世界的経済不況の嵐が吹き荒れる中、国内においては昨年八月の衆議院議員選挙の結果、政権が交代し政治の方向が大きく変わろうとしております。ますます厳しくなる財政状況の中で、民主党政権は新たな施策の実現に向けた財源確保のため、事業仕分けにより徹底的に無駄を排除し、「コンクリートから人へ」の新しい政策を実現しようとしています。

事業仕分けによる本町への影響も心配されましたが、幸いにしてその影響は最小限のものであったと考えております。これからは、道路や橋梁などの社会資本整備について遅れることのないよう配慮しつつも、地域主権と「人」に対し、より焦点を当てた政策運営に取り組んでまいります。

現在の経済不況は、ようやく最悪の状況を脱し、上向きに転じたと言われております。しかし、町内の企業や商工業においては、依然として極めて厳

しい状況にあります。

また、農業政策も戸別所得補償制度の導入など、その方向が大きく変わろうとしており、低迷する農家所得の向上対策と自給力向上対策に期待が高まるものの、まだ現実的には実現の不確実性が高い段階にあります。農業を基幹産業とする本町においては、国の施策のみに頼ることなく、独自の農業振興と高付加価値化に努める必要があります。

さらには、なんとと言っても人口減少に歯止めを掛け、かつての「にぎわい」を再現する「ための子育て支援と定住対策」があります。子どもの保育に要する負担の軽減と若者の定住を促進するための環境整備が重要であります。

あわせて、誰もが安心して暮らすことのできる地域を実現するため、高齢者福祉や障がい者福祉施策にも力をいれなければなりません。平成22年度予算については、特に重要かつ緊急を要する農業政策や子育て支援政策に重点的に配分させていただきます。

〔平成22年度施政方針〕から一部抜粋



# 『語り合うまちづくり』 『耕すまちづくり』 『育てるまちづくり』

住民のために働く行政であることを職員全員が認識し、住民の期待に応える公平で公正な行政運営に努めます。

重要施策の中から一部を抜粋して紹介します。

## 『語り合うまちづくり』

### 人口減少に歯止めをかけるための施策

- ▷「にぎわい再現プロジェクト委員会」から出された意見やアイデアの具体化
- ▷「客船いいで未来号の旅事業」の継続
- ▷新しい住宅地の造成（新散居村住宅地）を検討
- 暮らしの利便性を向上させるための施策
- ▷地上デジタル放送への移行に対し、受信点調査による難視聴対策を講じ、共聴設備や特殊な対策を必要とする世帯には一定の支援を実施
- ▷大規模林道「飯豊桧枝岐線」の平成24年度開通に備え、落石防止対策工事を実施
- ▷「意欲と活力ある道普請支援事業」の継続
- ▷将来も安心して供給できる水道システムの確立に向け「飯豊町水道ビジョン(水道施設整備計画)」を策定

## 『耕すまちづくり』

### 町民所得の安定と向上のための施策

- ▷米生産農家に対する戸別所得補償制度の導入に合わせ、町独自の生産調整支援により、経営安定化を推進

- ▷農産物などに対し「飯豊町ブランド」の確立を目指す
- ▷どんでん平ゆり園に遊具を設置するなどし、誘客対策と利用期間の拡大に努める

### 歴史と伝統文化の施策

- ▷町に点在する歴史的資料・古文書の調査と整理を引き続き行い、歴史と民俗研究の拠点づくりを図る

## 『育てるまちづくり』

### 子どもの教育と子育て支援

- ▷保育料の無料化拡大
- ▷中学生までの入院費を無料化
- ▷小学校・中学校入学時の祝い品を新設
- ▷第一小学校の耐震診断・耐力度調査を実施
- だれもが健康で安心して暮らせる社会づくり
- ▷「総合型地域スポーツクラブ」を組織し、健康と体力の向上を図る
- ▷町内2箇所の国保診療所の機能を堅持
- ▷障がいを持つ方が共に地域で暮らすための拠点として福祉事業所「でんでん」の運営を支援

### 次世代のまちづくりへ着手

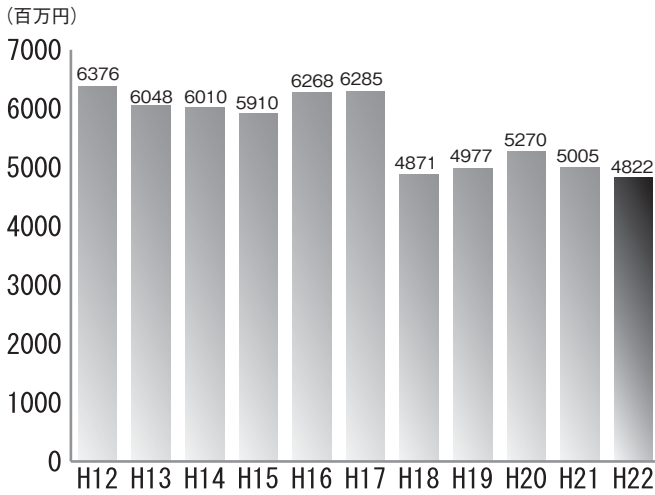
- ▷平成23年度を初年度とする「第4次飯豊町総合計画」を町民の皆さんの意見を反映させ、作成を進める

## 【主な事業の概要と予算額】

- にぎわい再現プロジェクト事業／627万円  
洋上で町の夢などについて語り合う「客船いいで未来号の旅事業」を継続して実施。町民や町外からのお客様がお茶を飲みながら交流を楽しむ「にぎわい茶房(仮称)」の設置を計画する。
- 子育て支援医療給付費／1,606万円  
対象を中学生までに拡大し、所得制限なしで子どもの入院費(食事費を含む)を全額給付する。
- 子どもの保育費無料化拡大  
入園児が、同一世帯の18歳までの子から数えて第三子以降の場合、保育料を無料とする。
- 第一小学校耐震化事業／1,373万円  
校舎の耐震診断・耐力度調査を実施し、診断結果により耐震補強や大規模改修などの検討を進める。

- 安心生活創造事業／1,050万円  
国のモデル事業として、高齢者が町で安心して暮らし続けるための生活支援の仕組みづくりを実施する。
- 生産調整支援事業／3,400万円  
減農薬・有機肥料などによる特別栽培米の生産・奨励する農作物を転作した農家に対し町独自の助成を加える。農家の所得向上と農産物の自給力向上を図る。
- いいですね定住推進事業／800万円  
これまでの「ふるさと定住いいですね条例」を見直し、若者世帯が町内に住宅を新築・購入した場合、最大で10万円を支給。さらに町内業者が建築する場合は最大10万円を助成する。そのほか小学校・中学校入学時の祝い品などを新設する。

### 一般会計当初予算の推移



## 平成22年度

# 町政と予算

最小の経費で最大の効果を



### 予算編成の基本方針

政策課題に重点的に配分

「最小の経費で最大の効果をあげる」という行財政運営の基本に立ち、既存事業を大胆に見直すと共に、当面する政策課題については重点的かつ効率的な配分に努めました。

編成した一般会計予算は、前年度に比べ3.7割減の48億2200万円となりました。また、一般会計と各特別会計および水道事業会計を合わせた町の予算総額は、78億5851万5千円で、前年度に比べ1.9割減となりました。

### 一般会計予算

人件費は前年から1.4%削減

歳入で主なものを見ると、町税は6億531万1千円（前年度対比6.6割減）で予算総額の12.6割、地方交付税は25億2515万8千円（前年度対比4.7割減）で予算総額の52.4割を占めています。町の借金である町債は4億5730万円（前年度対比21.9割減）で9.5割を占めています。

歳出を性質別に見ると、人件費は、職員数の削減や町長、副町長、教育長の給与の減額、管理職手当の減額、特殊勤務手当の支給停止の継続などにより、前年度より1.4割減の10億3704万円と

## 一般会計総額 48億2,200万円 前年度から3.7%減

なっています。また、公債費は、公的資金補償金免除繰上償還終了などにより19.0割減の10億618万7千円となっています。これらに、扶助費を含めた義務的経費は予算総額の約半分にあたる49.8割を占めています。

補助費は西置賜行政組合への負担金の増加などにより15.0割、物件費は学校耐震化事業の着手などにより13.6割、繰出金は各特別会計への繰出などにより12.8割と、いずれも前年度より予算総額に占める割合が増加しています。

一方、投資的経費は、前年度より3.3割減の4.2割となっています。国の臨時交付金を効果的に活用し、地域活性化につなげるため、投資的事業を21年度予算に前倒しで計上し、繰り越し事業として実施します。この経費が前年度予算に反映されないため割合が減少しています。

また、歳出を目的別に見ると、労働費は、緊急雇用対策事業費の増加により57.0割、消防費は、消防施設整備事業費の増加などにより25.0割の増となっています。農林水産業費は、木質バイオマス製造施設整備事業の完了などにより25.9割の減となっています。

### 特別会計予算

老人保健特別会計は最終年度に

国民健康保険特別会計は事業勘定と直営診療施設勘定を合わせて約9億4900万円で、前年度に比べ1.1割の増となっています。

後期高齢者医療特別会計は約8400万円で前年度に比べ2.3割の減、老人保健特別会計は精算の最終年度のため、約4万円で前年度に比べ99.0割の減、介護保険特別会計は約8億5000万円で、前年度に比べ5.0割の増となっています。

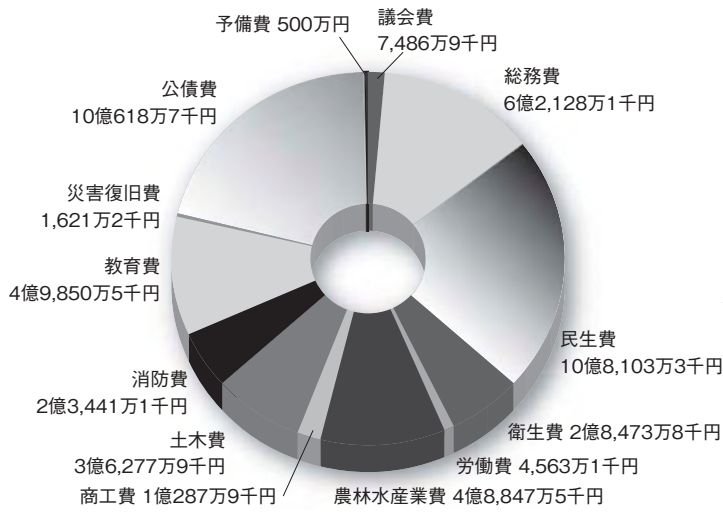
訪問看護特別会計は約1900万円、前年度に比べ8.9割の増、介護老人保健施設特別会計は約2億5600万円で、前年度に比べ1.3割の増となっています。財産区は五つの特別会計を合わせて約1200万円で、前年度に比べ5.3割の増となっています。

農業集落排水事業特別会計は約5億1500万円で、前年度に比べ4.1割の減、生活排水個別処理事業特別会計は、約4500万円で、前年度に比べ18.8割の増となっています。

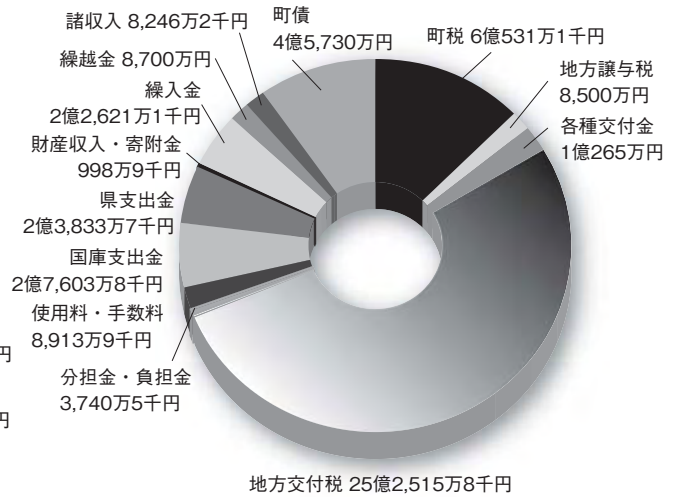
水道事業会計は、損益勘定と資本勘定を合わせて約2億8800万円で、前年度に比べ1.6割の減となっています。

# 一般会計

歳出  
48億2,200万円



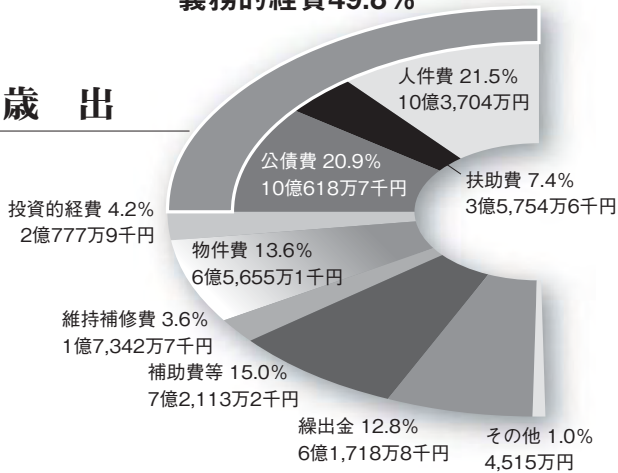
歳入  
48億2,200万円



# 一般会計予算額の構成

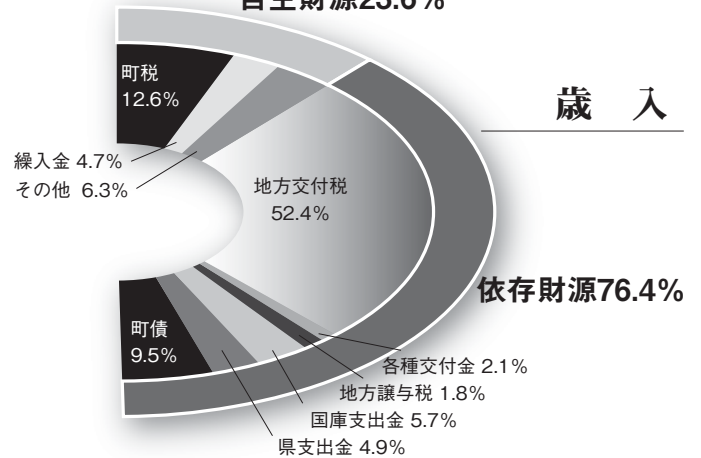
義務的経費49.8%

歳出



自主財源23.6%

歳入



# 特別会計

(単位：千円、%)

	本年度予算額	前年度予算額	前年度対比
国民健康保険	事業勘定	813,754	809,716 0.5
	直診勘定	134,942	128,941 4.7
後期高齢者医療	83,702	85,679 ▲2.3	
老人保健	43	4,319 ▲99.0	
介護保険	850,114	809,328 5.0	
訪問看護	18,902	17,359 8.9	
介護老人保健施設	255,968	252,595 1.3	
物品調達	19,529	20,529 ▲4.9	

	本年度予算額	前年度予算額	前年度対比
萩生財産区	575	328 75.3	
豊原財産区	581	394 47.5	
添川財産区	3,961	3,203 23.7	
豊川財産区	533	448 19.0	
中津川財産区	6,536	7,201 ▲9.2	
農業集落排水事業	514,892	536,631 ▲4.1	
生活排水個別処理事業	44,874	37,785 18.8	
水道事業	損益勘定	196,952 195,482 0.8	
	資本勘定	90,657 96,895 ▲6.4	

## 直伝おふくろの味



これから旬を迎える春の山菜料理

# ウドの三色煮

【材料】（4人前）

◇ウド	4本
◇ニンジン	80 <sup>g</sup>
◇高野豆腐	4個
◇だし汁	3 <sup>カップ</sup>
◇しょうゆ	大さじ4杯
◇みりん	大さじ4杯
◇酒	大さじ4杯
◇ゴマ油	大さじ4杯

【作り方】

- 1 高野豆腐はたっぷりの水に1分間ほど浸し、水を切って、ひと口大に切る。
- 2 ウドは、4<sup>センチ</sup>程度に切り、表面の皮を少しむく。さらに8分〜10分間ほど水に浸してあくを抜き、水を十分に切る。
- 3 ニンジンも皮をむき、5<sup>ミリ</sup>厚さの半月切りにする。
- 4 鍋にゴマ油を入れて熱し、②と③を入れて炒め、油がまわったら、だし汁を入れて4分間ほど煮る。
- 5 ④にしょうゆ、みりん、酒を加えてひと煮立ちさせ、①を入れる。弱火で15分間ほど煮て味をしみ込ませる。
- 6 火を止めてさらに10分間ほど置いて出来上がり。

昔から産後の大切な栄養源として食されてきました



東部地区  
食生活改善推進員  
浅野慶子さん

昔からこの辺りでは、ウドは産後に食すると「毒を払う」と言われ、女性にとって大切な食材でした。体の調子を整え、肥立ちが良くなると伝えられてきたものです。私もかつては産後に乳がよく出るように「鯉煮」を食べ、そしてウドもたくさんいただいていた記憶があります。実は、娘が二人目の出産を控えているため、この料理を思い出し、紹介しようと思いついたところです。

ほろ苦い風味のウドには高野豆腐がよく合います。これに打ち豆、ちくわなどを加えたり、味噌味仕立てにしてもおいしいと思います。

料理のポイントは、ウドも高野豆腐も煮すぎないように気をつけることです。またゴマ油で炒めますので、ウドのあくを抜いたら十分に水を切ることを忘れないでください。

# 白川源流四季の表情

## 初春

「どこかで春が」

文 三森和裕  
(森林インストラクター・樹木医)



参加者は童心に返って、一人ずつ雪原の丘を滑り落ちる。まるで冬の森に飛び込むような心境だ

みんなで春を探しに初春の森のカンジキ歩きです。雪の森はカンジキがなければ歩けないのです。

ヤッホー。雪の上には足跡がたくさん。ウサギはもちろんキツネ、タヌキ、ヤマドリ。動物交差点です。

歓声が沸きました。森の向こうでカモシカが待っていてくれたのです。あんな細い足で、カンジキもなく良く歩けるものだと感じするばかりです。

ついこの前終わつたばかりの冬季オリンピック。会場のバンクーバーはカナダ。カナダの国旗はカエデの葉っぱ。そうだ、この中津川の森にもたくさんカエデの樹が茂っているのです。

樹木から砂糖水を採るのは、山形県史料編によれば「明治十四年二月、西置賜郡白子沢村で二百本の樹



カンジキを履くだけでひと苦労。しかし雪を踏みしめて渡る感触は独特で心地よい

木で楓糖※カウトウを製し物産を振起せり」とあります。こんな昔から雪国の知恵と技があつたのだと感激したのでした。日本の楓糖の樹は『イタヤカエデ』という種類です。樹液をなめました。ちよつと甘いかな。

急斜面に來ると「腰スキ」に挑戦です。子どもたちが、がぜん元気に滑り落ちていきます。昔の子どもたちも楽しく滑りました。自然の雄大な風景にひたりながら特製アイスを食べました。実は、カンジキ歩き中にズリズリと引つ張つて出來た、ひっぱりうどんならぬ「ひっぱりアイス」だったのです。ちよつと良くてきて納得でした。

白川湖畔のカモたちは北帰行の準備です。「また來てね。」カモたちも子どもたちの声援にグアグアと応えるのでした。

「♪山の三月 そよ風吹いて、どこかで春が 生まれくるよ」と自然に童謡を口ずさんでいる私でした。

※カエデ(楓)などの樹液からとれる砂糖。採取し煮詰めたものが、いわゆる「メープル・シロップ」となる

### 白川ダムビジョン推進会議自然観察会

3月7日、白川湖畔自然観察会が開催され、町内外から親子など約30名が参加。湖に集まった渡り鳥の観察やカンジキを履いての雪原散策、カエデの木からの樹液採取など、晩冬の森を楽しんだ。この会は、白川ダムビジョン推進会議が、白川源流の魅力を知ってもらおうと季節ごとに開催している。●役場総務企画課総合政策室TEL72-2111内線227



みつもり・かずひろ◎サン・フォレスト森林インストラクター樹木医事務所主宰。山形県源流の森副館長、山形県環境審議会委員などを歴任。06年より白川ダムビジョン推進会議メンバーとなる。その博識を生かし、自然観察会では、動植物の生態をユーモアを交えわかりやすく解説。飯豊の自然をこよなく愛する。愛称はトトローン。山形市在住



まちかどニュースは、皆さんの広場です。  
地域のできごとやご意見などお気軽にお寄せください。  
役場総務企画課総務情報室まで ☎72-2111内線222



### やまゆり地域プロジェクト報告会

## ヤマユリに夢と期待を込めて

3月20日、中津川地区公民館で「やまゆり地域プロジェクト報告会」が開かれました。ヤマユリを活用し地域活性化に取り組む置賜農業高校飯豊分校の生徒や山形大学田北俊昭准教授などが、これまでの研究成果を発表。飯豊分校では、ヤマユリ栽培の研究とユリ根を利用した食品の開発を進めてきました。報告の後、プロジェクトに連携して取り組む中津川むらづくり協議会、小屋部落、ホテルフォレストいいでの皆さんを交え意見交換を行いました。

### 白樺地区いきいき教室

## レッツ！スポーツ民踊



3月16日、白樺地区公民館で「いきいき教室」が開かれ、高齢者の方など約20名が「スポーツ民踊」に挑戦しました。スポーツ民踊とは、健康づくりを目的に、音楽と自分の体力に合わせて気軽に踊りを楽しむものです。日本民踊研究会・師範の村上愛子さん(長井市)が講師を務め「踊りの『輪』は、人の『和』にもつながります」と指導。参加者は、『東京音頭』などを輪になって踊り、冬の運動不足を解消していました。

### 小田俊良さん全国地区衛生組織連合会会長表彰

## 町の衛生環境向上に貢献



3月2日、町衛生組合連合会会長を務める小田俊良<sup>たかよし</sup>さん(添川)が、(社)全国地区衛生組織連合会より功労者表彰を受賞しました。小田さんは、平成10年から添川上町地区衛生組合長となり、翌年から当職に就任。長年にわたる町の衛生環境向上への活躍が評価されました。小田さんは「公衆衛生に携わる皆様を代表していただいた表彰だと思います。これからも町のためにがんばります」と感想を話してくださいました。





国道113号手ノ子歩道整備事業・長井飯豊線道路改良事業説明会

## 道路の基本設計を地域へ説明

3月24日、西部地区公民館で「国道113号手ノ子歩道整備事業・長井飯豊線道路改良事業説明会」が行われました。地域住民など約60名が出席し、国と県の担当者から道路幅の基本設計や国道と県道との交差点の改良などについて説明を受けました。説明会の中では「今の信号機はどうなるのか」などの質疑が交わされていました。町でも当事業のスムーズな着工を目指し、役場地域整備課が窓口になって、住民の皆さんの相談や要望を随時受け付けています。

消防ポンプ自動車納車式典

## 消防力の向上を目指して



3月25日、スポーツセンターで、消防ポンプ自動車納車式典が行われました。導入されたのは、2本のホースを接続できる高性能ポンプ搭載の最新鋭ポンプ自動車2台。第3分団第3部第1班(添川)と第4分団第1部第1班(手ノ子)にそれぞれ配備されました。式典には消防団員など約50名が参加し、後藤町長は「装備を十分に活用し、町民の生活を守るため一層消防活動に努めてください」とあいさしました。

いいでフォトクラブ研修会

## 写真家佐藤秀明先生から学ぶ



3月20日、「ホテルフォレストいいで」で、いいでフォトクラブ研修会がありました。講師は、プロの写真家・佐藤秀明先生。佐藤先生は、『広報いいで』の裏表紙の講評でおなじみです。町内外から会員など12名が参加。写真家としての経験をユーモアたっぷりに語られたほか、良い写真を撮るアドバイスとして「上手な人のまねをするだけでなく、自分だけの美しい風景を見つけることが大切」などと話されました。



3/27

春休みこども将棋教室  
(中部地区公民館)



3/2~

地上デジタル放送説明会  
(各地区公民館)



2/10

町消防団が日本消防協会より優良消防団の表彰旗を受ける

# ルーエッセー 校長室便り

## 「本校の宝物『敬天愛人』」

飯豊中学校 菅美登校長

### Profile

かん・よしのり  
1951年2月、長井市生まれ。  
玉庭小中学校、叶水小中学校を経て09年4月より本校に着任。趣味は炭窯作り。教育者としてのモットーは「人づくりは手づくり」。仕事は人を育てると考え、子どもたちには、手を使って行動し、目的を達成して欲しいと願う。長井市在住



本校の玄関ホールの額を補修し、掲げ直しました。これは、本校の前身である豊原中学校のために、西郷吉之助さんが揮毫されたものと考えられます。西郷吉之助さんは、明治維新の偉人西郷隆盛の孫にあたり、法務大臣を務めました。「天を敬い、人を愛する」の言葉は西郷隆盛の座右として知られています。



玄関ホールに掲げられた揮毫の額

「人には、天から与えられた『天命』があり、それに従って人は生きていく。だからこそ、人はまず天を敬うべきである。天は、人々を平等に、かつ、やさしく愛してくれる。天を敬うならば、天が我々

を愛してくれるように、人は自らもほかの人に対して、愛を持って接することが何よりも必要である」というような意味があるようです。

天命を私なりに解釈すれば、時代の中で「自分らしく生きる」ということではないでしょうか。子どもたちの一人ひとりの能力は違っていても、自分らしさを持つていくことには差がありません。自分らしさこそが、天が我々に平等に与えた愛なのです。その「らしさ」を伸ばし、人を愛するために力を蓄えそれを発揮できるような生き方こそが敬天愛人と考えます。そのため、自己の特性に気づきそれを伸ばそうとする意識が育つ中学時代の大切さをあらためて感じています。

「校長室便り」は今回をもって終了します。執筆いただいた校長の皆様へ感謝を申し上げます。

### 連載

## 町長の息づき

12

### 「暮れなずむ春に」

後藤 幸平

「秋の日はつるべ落とし」とはよく使う言葉である。つるべとは井戸の桶の意。水をくむ桶を井戸の底に落とすようにたちまち日が暮れることをさす。逆に日一日と日が長くなる春は何と表現するのだろうか。すぐには思いつかず探したらあった。「暮れなずむ」である。暮れるようで暮れない春の夕べのようすを表現する。季節感のゆたかな言葉にあらためて感心する。

彼岸過ぎというのに季節はずれの雪が降って、ふきのとうやかんそうの新芽、花芽を膨らませたまま出芽した水仙、まんさくの黄色い小さな花々も驚いたことだろう。萩生川の川縁に遊ぶ小鳥たちの元気なさえずりは春の訪れをこれほど待ち望んでいたものたはいないと思わせるほどで、寒さに震える草木を励ましていくかのようだ。

白鳥は群れをなして北に旅立って行く。この季節にはたくさんのお別れと出会いと旅立ちがある。小さな身体から溢れるように涙を流す卒業生

の姿に、先生や家族、友達と地域での熱い体験を想像させる。誰しもが自分が経験した同じ苦労は味わわせたくないと思死で育てるのだ。しかし、やはり、同じような辛酸をなめ、越えるべき課題と格闘して行かなければならない。どのような逆風や険しい山々があってもたくましく乗り越えて欲しい。今はじっと見守ろう。

四月一日、飯豊町福祉事業所「でんでん」が開所した。町第一号の障がい者支援施設である。施設の建設は町が行い、民間が運営する。運営は「特定非営利活動法人すぎな」にお願いすることになった。すぎなの原点は「手を引いても、なお歩けない子のその手を引き続ける。ことはを教えても、なお話せない子に語りかける。ほほえみかけても、なお笑わない子にもっともっとほほえみかける」である。これほど胸を打つ言葉がほかにあるだろうか。

暮れなずむ春。あたたかな自然の恵みと人びとの心に身を任せよう。「暮れなずむ春」は夜明けも近い。



◎こどもみらい館をご利用ください

幼児や児童生徒の遊び場、子育て仲間の交流や子育ての相談の場として気軽にご利用ください。急な用事ができたときの「一時保育」も行っています。



- ♠場所／町民総合センター「あ～す」内（椿）
- ♠開館日／月曜日～金曜日、第1・3土曜日  
※ただし、祝日と第1・3月曜日は休館日です
- ♠開館時間／午前9時～午後5時
- ♠利用料金／無料

episode

子育て応援  
談  
kosodate  
ouendan

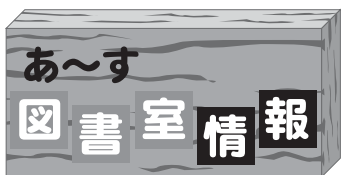
ときにはわが子に誇りを持って  
「本音と建前のバランス」

大人同士の会話中、わが子のことについて、本音を言うべきか、建前を言うべきか迷うときがある。子どもがその場にいればなおさらのこと。

ほかの子よりも賢くあってほしいのが親の本音。でも「自慢大会」には抵抗があるから、私の場合、話すことは決まって建前ばかり。すると感化されてか、子どもは自分の考えをあまり言わないようになってしまった。子どもの輪の中にも、わが子だけが大人しすぎて心配になるほどだった。

成長するにつれて本音がしっかり言えるようになり安心したが、ときには親として子どもを誇りに思い、本心を言う大切さを痛感した。子どもの前では会話に気をつけて、本音と建前のバランスをしっかり持っていたい。

- 役場教育文化課子育て支援室 ☎72-2111内線160・163
- こどもみらい館 ☎72-3336



今月の  
おすすめ図書



児童図書

「ベベベン べんとう」

さいとうしのぶ／作・絵 教育画劇

おべんとうといえば、遠足のとき、ぼくの好きなもんばかり入れてもらえるねん。しかもデザートつき。それから運動会するとき、ちょーごうか！いろいろな弁当をおいしそうに描いた楽しい絵本。



児童図書

「はじめまして人間たち -ボクは山ねこシュー-」

きむらゆういち／作・絵 角川学芸出版

人間が当たり前だと思っていることって、動物の目から見ると、ものすごくへんでこで面白い!? 大自然から都会に連れてこられた山ねこシューが、人間の町で大冒険!



一般図書

「銀河に口笛」

朱川湊人／著 朝日新聞出版

秘密結社を結成して、不思議な事件の謎に挑んでいた僕ら。そんな小学3年の2学期始業式の日、不思議な力を持った少年が転校してきて…。ちょっぴりほろ苦い少年たちの成長物語。



一般図書

「人は愛するに足り、真心は信ずるに足る -アフガンの約束-」

中村哲／著 澤地久枝／聞き手 岩波書店

劣悪な生存条件に喘ぐアフガニスタンで、1400本の井戸を掘るなど復興の先頭に立って邁進してきた中村医師。人々の篤い信頼と尊敬をかれ、アフガン再建の道筋を示した彼のありのままの姿を伝える。

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜日・祝日
- 問合せ先 町民総合センターあ～す図書室 ☎72-3111

飯豊町役場

電話 0238-72-2111

FAX 72-3827

ホームページ www.town.iide.yamagata.jp

Eメール iide-info@town.iide.yamagata.jp



「あ～す」	☎72-3111	社会福祉協議会	☎72-3353	東部地区公民館	☎74-2447
町健康福祉課	☎86-2233	ひめさゆり荘	☎74-2011	西部地区公民館	☎75-2111
介護老人保健施設	☎86-2117	スポーツセンター	☎72-3086	中津川地区公民館	☎77-2020
国民健康保険診療所	☎72-2300	中部地区公民館	☎72-2126	飯豊駐在所	☎72-2245
附属中津川診療所	☎77-2330	白樺地区公民館	☎72-2242	中津川駐在所	☎77-2110

## 家の中での転倒事故を防ぐ 減災ハウスをご覧ください

町では「安心生活創造事業」の一環として、用途に応じた手すりや段差の解消方法などの展示を行います。

◆内容／高齢者の方が、家の中で転倒するのを防ぐためのさまざまな設備が体験できます

◆展示日時／毎月第3土曜日  
9:00～12:00

◆場所／環境モデル住宅  
椿・町民総合センター「あ～す」前

◆料金／無料

◆問合せ先／町地域包括支援センター  
☎86-2233

## 地域の文化活動を 支援します

◆対象／①歴史的な建物や空き店舗などの遊休施設を活用した文化イベント ②市町の枠を超えた複数の団体が一緒に実行委員会を作って行う広域的なイベントや人材育成事業

◆支援内容／置賜文化フォーラムが共催負担金として40万円を上限に負担

◆申請方法／申請書を下記まで提出

◆申請期限／5月7日(金)

◆その他／要件などの詳細は下記まで

◆申請・問合せ先／置賜文化フォーラム事務局（置賜総合支庁総務企画部地域支援課内）☎0238-26-6018

## 行政書士にご相談ください 無料相談会実施中

◆相談内容／相続・遺言などの手続き、契約書作成、法人設立、農地転用、内容証明書作成など

◆無料相談日／毎月第4火曜日

◆会場／長井市役所

◆問合せ先／山形県行政書士長井支部事務局☎88-2825

## ひらすび牧場会員 募集のお知らせ

NPO法人「ひらすび牧場」は4月17日(土)よりオープンします。いつでもだれでも馬たちと触れ合うことができます。また、会員メニューも準備していますので、どうぞご利用ください。

◆開園時間／10:00～17:00

◆場所／高峰地区内（手ノ子スキー場から南進約300m）

◆定休日／月曜日・火曜日

◆会員メニュー

①うまっこクラブ／毎週水曜日の放課後に牧場で馬の世話や乗馬などの活動をします。対象は町内の小学生で定員6名です

②乗馬会員／馬と触れ合い、乗馬などを楽しめます。運動不足解消にも最適です。年齢などは問いません

③セラピー乗馬／障がいのある方、世の中に生きにくさを感じている方などを対象に馬との触れ合いを通じて心と体を元気にします

◆その他／会費などの詳細は下記まで

◆申込・問合せ先／ひらすび牧場（金田）☎090-2609-0890

## 山形県では河川の里親を 募集しています

◆活動団体／河川の清掃や植栽など環境美化活動を行っていただける地域団体、企業、ボランティア組織など

◆対象区間／県管理河川・砂防のおおむね200m以上

◆申込方法／下記までお問い合わせの上、役場地域整備課建設室まで申込書をご提出ください

◆申込締切／4月30日(金)

◆問合せ先／置賜総合支庁建設部西置賜河川砂防課☎88-8232

## 町営住宅入居者募集

下記の町営住宅では、入居者を募集します。入居には、公共料金に未納がないことや所得額などの条件がありますので、お申し込みの際、ご確認ください。

◆中ノ目団地

◇募集戸数／2戸

◇所在地／萩生564-1

◇間取り

①8畳和室+6.5畳洋室+LDK15.3畳

②8畳和室+6畳洋室+DK9.9畳

◇家賃／19,100円～35,100円

◇受付期間／4月12日(月)～4月30日(金)

◇入居可能時期／6月中旬以降

◆いいでハイツ

◇募集戸数／3戸(2・4・5階各1戸)

◇所在地／萩生3623-3

◇間取り

6畳和室(2部屋)+4.5畳和室+DK6畳

◇家賃／30,400円～38,000円

※駐車場代別

◇受付期間／5月10日(月)以降随時

(入居希望日1カ月前から受付)

◇入居可能時期／6月中旬以降

◆申込・問合せ先／役場地域整備課建設室☎72-2111内線157

## 町障がい者福祉タクシー 利用券を配布しています

◆交付対象者／身体障害者手帳(1級～3級)・療育手帳・精神障害者手帳のいずれかをお持ちの方で、「ほほえみカー」を利用できない障がい者の方

◆交付枚数

①一般車両を利用できる方…20枚

②福祉車両の利用に限る方…30枚

◆交付場所・問合せ先／町健康福祉課福祉室☎86-2233

こせきのまど  
戸籍の窓

(3月届け出分)

ご結婚おめでとうございます

住所 氏名  
 (萩 生 後 藤 勇 介さん  
 福 島 県 高 野 綾 子さん)

お誕生おめでとうございます

住所 氏名 ご両親  
 手ノ子 竹 田 桜 葵ちゃん (直 人  
 環 椿 志 田 佳 月くん (佳 靖  
 亜 希)

心からおくやみ申し上げます

住所 氏名 年齢  
 添川 中洞 高 橋 て ふさん 93  
 添川 (めさゆ) 鈴 木 は るさん 95  
 松原 舟 山 つ ねさん 79  
 手ノ子 町 山 川 慶 治さん 81  
 小白川 上郷 渡 部 義 美さん 90  
 小白川 中郷 舟 山 武 雄さん 84  
 白川 渡 部 は るさん 82  
 手ノ子 萩 船 山 敏 夫さん 76  
 手ノ子 萩 齊 藤 弘 子さん 79  
 手ノ子 町下 高 石 英 子さん 81  
 黒沢 叶内 手 塚 新 榮さん 91

※この欄に掲載を望まない場合は届出の際にお申し出てください。

人の動き

		3月分 ( ) 内は対前月比		
世帯数	2,402 ( 0)	転入	31	
人	男	4,005 (-7)	転出	37
	女	4,266 (-8)	出生	2
口計	8,271 (-15)	死亡	12	

「子ども手当」  
はじまりました。

「こども手当て」は、次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援する制度です。



◎制度の概要

子どもを養育している方は、中学校を卒業するまでの子ども1人につき、4月から月額13,000円(平成22年度)を受給できます。

◎受給資格

受給資格者は、子どもを監護し、生計を同一にする父または母などです。父母に養育されていない子どもについては、子どもを監護し生計を維持する方となります。

◎支給の方法

町が受給資格を認定し、お支払いします。支給は年3回(6月、10月、2月)で、前月分までの手当てをお支払いします。原則として口座振込となります。

◎申請について

受給するには、町への申請が必要です。申請が必要な方はお早めにお手続きください。☒

①児童手当を受給されていない方

「認定請求書」の提出が必要です

②中学2年生と中学3年生の子どもがいらっしゃる方

「認定請求書」または「額改定認定請求書」の提出が必要です

③子どもが生まれた方

第1子の場合は「認定請求書」、第2子以降の場合は「額改定認定請求書」の提出が必要です

④児童手当を受給されている方

手続きは不要です

◎申請方法について

4月中旬に、対象となる子どものいる世帯へ町から案内書類をお送りします。そちらの案内に従ってお手続きください。

◎申請・問合せ先

役場教育文化課子育て支援室  
☎72-2111内線160・163

宅地をお探しの方へ耳寄り情報  
中ノ目団地分譲地の価格を値下げしました!!

おかげさまで中ノ目団地はあと1区画となりました。その最後の分譲地の価格を大幅に値下げします。宅地をお探しの方は、お早めにお問い合わせください!

■所在地

大字萩生中ノ目地内

■坪数/152.77坪(505.03㎡)

■価格/4,583,000円 ➡ 3,819,000円

(坪単価30,000円 ➡ 25,000円!!)



◆申込・問合せ先/飯豊町土地開発公社

(役場総務企画課総務情報室内) ☎72-2111内線220・225

◇写真家・佐藤秀明先生は、飯豊町の風景をこよなく愛される方のお一人。朗らかな人柄は、作品の写真同様に魅力的です。本町を訪れるのは「年に一、二回の話ではない」とは本人の談。▽先生は、米国で修行を積み、帰国後は新聞社のカメラマンとして場数を踏んできました。業界の第一線で、グラビア誌を飾る美男美女や世界中のまばゆい風景などを撮り続けていらっしやいます。そんな佐藤先生が「飯豊町の風景には写真愛好家呼び寄せる力がある」と断言します。誇りを感じずにはいられません。(横山)





NO\_1



NO\_2



NO\_3



## 飯豊町福祉事業所

# でんでん 開所

## 障がいを持つ人たちと 共に生きるための拠点

「四十年以上、要望してきたものが、今、結実し叶ったのがなによりうれしい」

飯豊町障がい者関連活動連絡会会長を務める樋口詔雄さん（萩生）は目を細めた。

四月一日、飯豊町福祉事業所「でんでん」の竣工式・開所式が行われ、建設に携わった関係者のほか、障がいを持つ方とその家族など、総勢約八十名が出席し、共にその誕生を祝った。

でんでんは、障がい者の福祉サービスを提供する町内で初めての施設となる。その名は、町の合唱組曲『ラブリー・ホームタウン』の歌詞と、祭りばやしのにぎわい、そしてあのカタツムリの歌のようにたくましく伸びていってほしいという願いが込められている。

施設の指定管理者は、特定非営利活動法人すぎな。長井市森に「福祉支援センターすぎな」を開所し、障がい者の生活介護や就労支援活動を行っている。障がい者福祉に関して長年の実績を誇り、その知識と経験が、でんでんの運営に期待されていること。利用者は、午前九時半までに登所し、午後三時までの間、就労や生産活動をなど通じ、就職に必要な知識や技術の習得を目指す。四月一日現在、でんでん

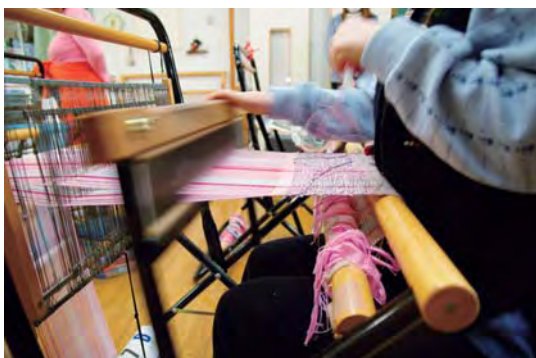
の利用者は四名。安定した運営には、少なくとも十名程度の利用者が必要と見込む。

でんでんでは、施設内に「さをり織り機」を二台導入した。さをり織りとは、決まりごとの一切ない、自由な自己表現を目的とした織物。障がいを持つ方のトレーニングの一つとして、全国の福祉施設で注目を浴びている。すぎなでは、十年以上前から生産活動の一環として、さをり織りを取り入れてきた。

「出来上がったものは、世界に一つしかありません。作る人の個性により色彩も模様も異なります。織物から利用者の心境さえ伝わる場合があります。明るい色づかいで、今日はハッピーな気分なんだろうな」と

福祉支援センターすぎなの副管理者、風間孝子さんは話す。

さらにすぎなでは、さをり織りを利用者の収入と運営資金の確保につなげたいと考えている。さをり織りを使ったクマのぬいぐるみを製作し販売するのもその一つ。利用者だけでは作業が困難な部分を、スタッフとボランティアが手伝い一つのぬいぐるみに仕上げる。市販のものでは見られない斬新な色づかいが、手作り感の温かさをかもしだし、ぬいぐるみを一層愛らしく感じ



NO\_4

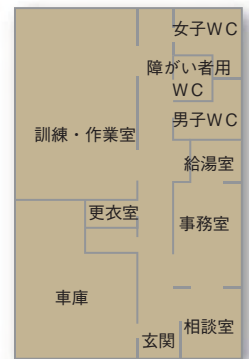
## 障がいを持つ方は、町内に559人\*。 この町で生きるすべを探している。

\*平成22年3月31日現在、身体障害者手帳、療育手帳、精神保健福祉手帳が交付されている方の合計人数。町健康福祉課調べ。

## Information

### 飯豊町福祉事業所「でんでん」の概要

- ◆所在地／大字椿3644-2
- ◆敷地面積／1,437.51㎡
- ◆構造／木造平屋建 ◆床面積／215.31㎡
- ◆総事業費／3,100万円（うち地域活性化・経済危機対策臨時交付金 2,800万円）
- ◆指定管理者／特定非営利活動法人すぎな
- ◆事業所の種類／指定就労継続支援B型事業所
- ◆主たる対象者／特定なし
- ◆職員体制／支援員3名
- ◆利用申込・問合せ先  
各市町福祉担当課  
すぎな ☎88-2079  
飯豊町福祉事業所「でんでん」 ☎87-0886



配置図

## Photograph

①さをり織りの材料となる生糸。ほかにもレイヨンや毛糸など自由に糸の種類を組み合わせることができるのもさをり織りの特徴 ②「でんでん」にはさをり織り機2台を設置。利用者は生産活動の一環として取り組む ③4月1日から開所した飯豊町福祉事業所「でんでん」 ④さをり織りをする福祉支援センターすぎな（長井市森）の利用者

## Interview



### 求められるのは、「心と場」の交流

特定非営利活動法人  
すぎな理事長  
**佐藤 憲司 さん**  
(長井市在住)

飯豊町に障がい者のための福祉事業所が完成し、とてもうれしく思います。「すぎな」は生命力の強い草とされ、その「不屈の精神」を私たちの法人の名前に込めています。さらに「でんでん」は鳴り響く音。障がい者とその家族の声が届くことを期待しています。障がい者が自立した生活をするには、置賜地方は残念ながら環境整備がまだ足りないと感じます。また、健常者と障がい者との交流も少ないままです。でんでんの開所を機会に、飯豊町の住民と障がい者とが、同じ場所で心を通わせる、「心と場」の交流が実現できれば素晴らしいことです。

## Interview



### 地域資源を生かして就労のチャンス

特定非営利活動法人すぎな施設長理事  
(兼)飯豊町福祉事業所「でんでん」施設長  
**鈴木 英次 さん**  
(長井市在住)

私たちは、障がいを持つ人たちの生きがいを見つけ、社会に参加するきっかけをつくることを使命と考えています。飯豊町の自然、産業、文化活動などあらゆる地域資源を生かして、利用者が生まれ育った町ですと住み続けることができるように、就労のチャンスを探していきたいと思います。また、利用者と家族の皆さんとの信頼関係の構築はもちろんのこと、職員が誇りを持って楽しく働くことができる環境づくりも大切だと考えています。福祉事業には、住民の皆さんのご協力とご支援が欠かせません。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

## Profile

### 特定非営利活動法人 すぎな

就労や生産活動の機会を提供し、障がいを持つ人が社会の一員として生活できるように支援することを目的とする。1986年に発足した「心身障害者生活実習訓練所設立を願う会」に端を発する。89年長井市中心身障害者生活実習訓練所「すぎな訓練所」が設立。98年、1市2町（長井市・飯豊町・白鷹町）の広域運営体制に。03年には特定非営利活動法人の認可を得て「NPO福祉支援センターすぎな」となり、指定障害福祉サービス事業などを展開する。活動に賛同する賛助会員やボランティアを募集している

☎特定非営利活動法人すぎな／長井市森字和合654番地 ☎88-2079

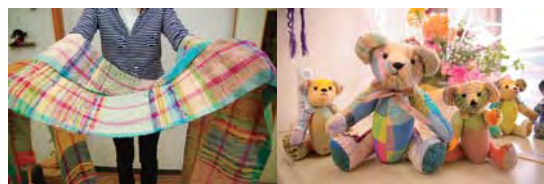
させる。「このぬいぐるみのパーツをでんでんの利用者の方にも作ってもらいたいと考えています」と風間さんは話す。そのほかに利用者は、でんでんに隣接する健康福祉センターの清掃業務を一部担う予定だ。利用者の収入確保と職業訓練を目的とする。

でんでんの運営は、スタート地点に立ったばかり。すぎなの職員が懸命に利用者一人ひとりに合ったプログラムを模索する中で、今後就労支援の場をどれだけ広げ、地域社会とかわかっていけるかが課題となる。

「利用者の能力を伸ばすには、

いろんな分野での社会参加のチャンスが必要です。彼らが生まれ育った町で生きていくためには町の皆さんも一緒になって雇用の場を考えてもらいたい」。福祉支援センターすぎなと兼務で施設長を担う鈴木英次さんは語る。実は先述の樋口さんは、すぎなの副理事長を務めている。喜びを語り、後にこう続けた。

「でんでんの完成で、すべてが解決したわけではありません。養護学校を卒業する若者たち、そして高齢化する家族。課題をみんなで一緒に考えていかなければなりません。でんでんは、その拠点となってほしい」。



(左)完成したさをり織りは、約5mにおよび、早い人で1週間で織り上げる (右)「すぎな」オリジナルの「さをり織り」のぬいぐるみは、新聞で紹介されたことも。全長18cmのもので2,850円。問い合わせの上、購入することができる

【入選作品】



## 待ちわびた春

(撮影場所／中津川地内)

写真は、平成20年度に開催されました「未来につなぐいいでフォトコンテスト」で入賞された作品です。

### 撮影者

#### 松木友和さん（栃木県真岡市）

心待ちにしていた飯豊町フォトコンテストに入賞することができ、喜んでいるところです。冬の厳しさから開放されるように咲きほこる桜が私のお気に入りです。そこに暮らす人々のささやかな喜びも表現することができました。このような素晴らしい景色を世代を超えて、子どもたちに伝えていければと思います。

### 写真家 佐藤秀明先生の講評

偶然に出会ったのでしょうか、遠くを見つめる年寄りの、厳しい冬を乗り越えて春をしみじみと見つめる現実感が伝わってきます。里の人にはうれしい春ですが、大変な労働も待っています。ポーズをとってもらった写真の中で光っていました。

